

# 在住外国人に対する 防災事業について

---

(財) 仙台国際交流協会

企画事業課事業推進係  
須藤 伸子

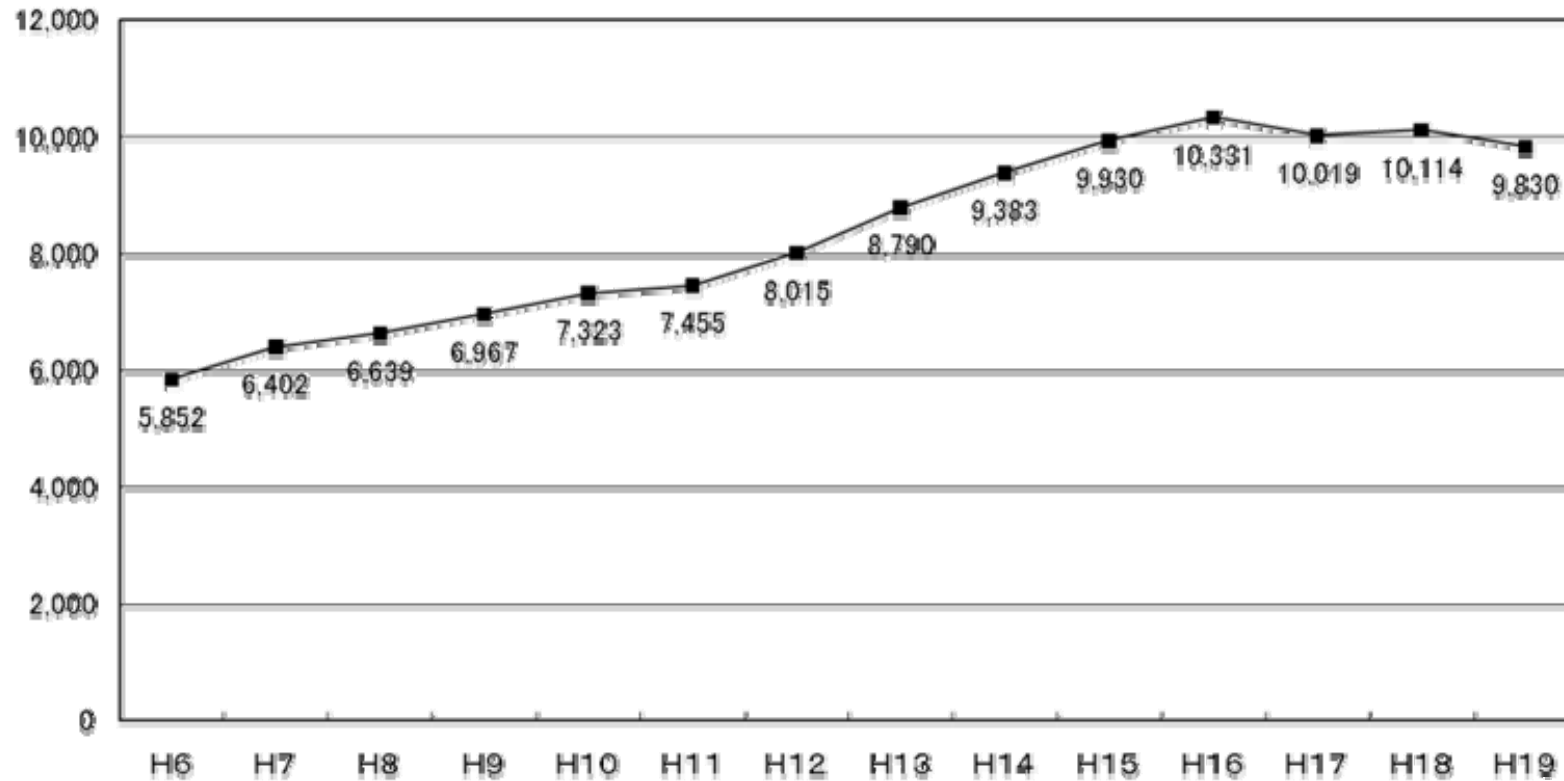
# (財) 仙台国際交流協会について

(財) 仙台国際交流協会は、地域の国際化推進を目的として1990年に設立。国際姉妹都市等との交流や在住外国人の日本語学習支援、市民の国際理解推進が主な事業でしたが、宮城県沖地震の危険性が叫ばれるなか、外国人に対する防災支援が緊急かつ重要な業務となってきました。



# 仙台市における外国人登録者数の推移

(各年4月末現在)



およそ市民の100人にひとりが外国籍市民

# 宮城県沖地震の発生確率

政府の地震調査研究推進本部により公表された発生確率  
(平成19年1月10日現在)

評価時点(基準)	10年以内	20年以内	30年以内	経過率
平成19年1月1日	60%程度	90%程度	99%	0.77

(地震後経過率: 前回の地震発生以降経過した時間の平均活動間隔に対する割合)

**30年以内にほぼ確実に発生**

# 仙台国際交流協会の防災事業

---

災害語学ボランティアの育成(指定管理業務)

多言語防災情報の発信

ラジオ番組「Global Talk」

DVD「多言語防災マニュアル 地震」

印刷物「もしもしんがおこったら」 など

外国籍市民の防災訓練

防災関係団体とのネットワークづくり

# 仙台国際交流協会の防災事業

---

## 災害語学ボランティアの育成(指定管理業務)

### 多言語防災情報の発信

ラジオ番組「Global Talk」

DVD「多言語防災マニュアル 地震」

印刷物「もしもしんがおこったら」 など

### 外国籍市民の防災訓練

### 防災関係団体とのネットワークづくり

# 仙台市災害語学ボランティア

---

## [実施主体]

仙台市(平成12年度発足)

## [運営]

(財)仙台国際交流協会

(仙台市より指定管理業務として受託)

## [対象]

実用会話が可能なレベルの語学力があり、仙台市内在住か、通勤・通学している満18歳以上の方(国籍不問)。

## [申し込み]

仙台国際センターにて随時受付。年度ごとに更新。

2007年11月28日現在の登録者数は81名。

# 仙台市災害語学ボランティア

---

## 登録状況

### a. 言語別(2007年11月28日現在)

英語45名、中国語30名、韓国語10名、フランス語6名、  
スペイン語4名、モンゴル語4名、ロシア語4名、  
ベトナム語2名、マレー語2名、ルーマニア語2名、  
アラビア語1名、アルメニア語1名、インドネシア語1名、タイ語1名、  
台湾語1名、ペルシア語1名、ポルトガル語1名

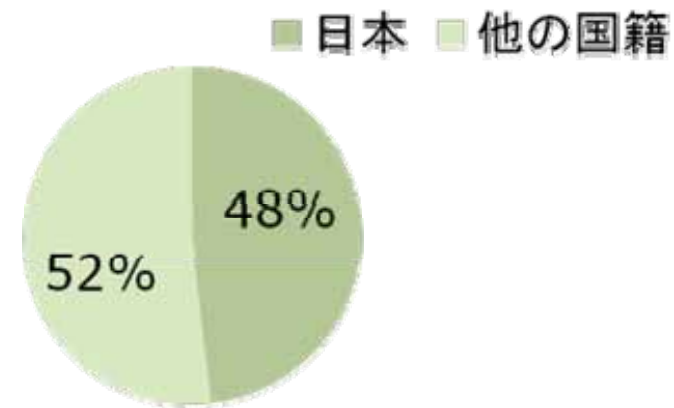
(複数言語登録者あり)



# 仙台市災害語学ボランティア

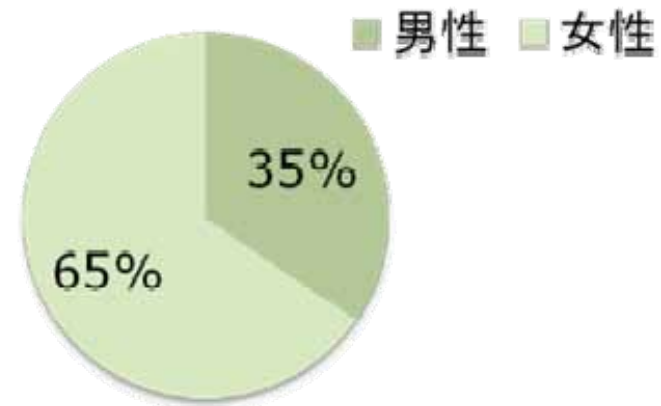
## b. 出身国別(2007年11月28日現在)

日本39名、他の国籍42名



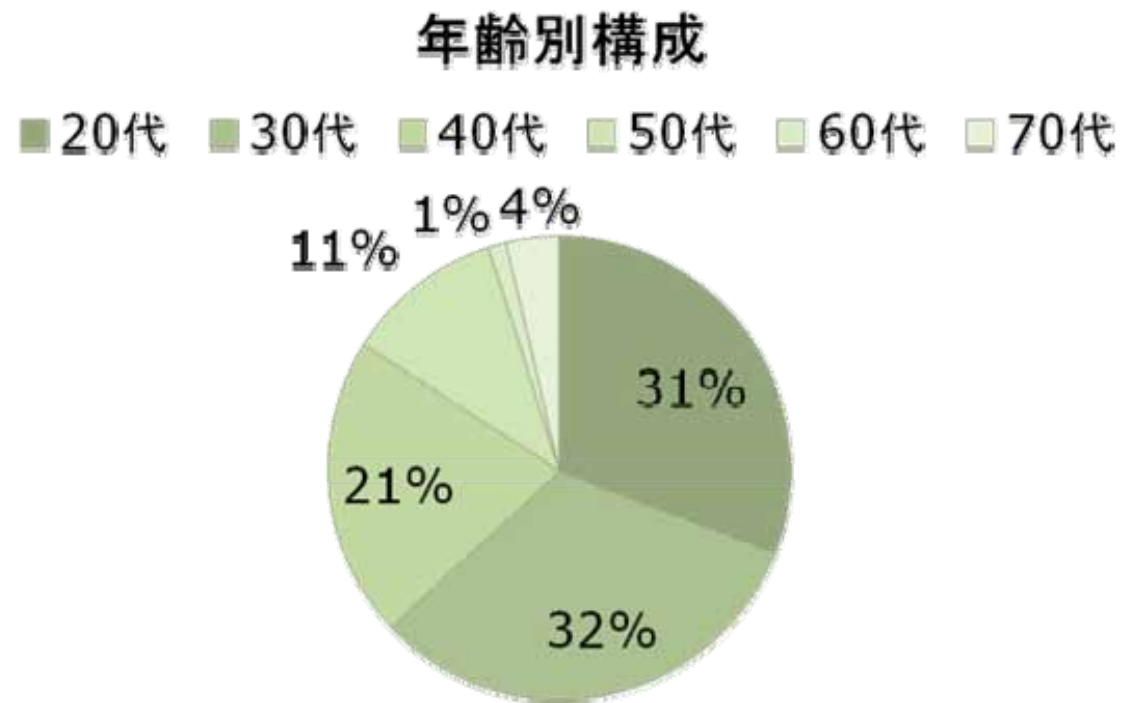
## c. 性別(2007年11月28日現在)

女性53名、男性28名



# 仙台市災害語学ボランティア

## d. 年齢別 (2007年11月28日現在)



# 仙台市災害語学ボランティア

---

## 災害語学ボランティアの研修

- ・ 市総合防災訓練への参加
- ・ 公開研修会
- ・ 他都市の事例勉強会
- ・ 視察研修
- ・ 「せんだい地球フェスタ」への参加
- ・ 集住地域での町内会主催防災訓練への参加
- ・ ワークショップ

# 仙台市災害語学ボランティア

災害語学ボランティアの研修

公開研修会・・・年に一回実施。



# 仙台市災害語学ボランティア

## 災害語学ボランティアの研修

### 「せんだい地球フェスタ」への参加



地震体験車「ぐらら」の受付

### 公開研修会「クロスロード」



# 仙台国際交流協会の防災事業

---

災害語学ボランティアの育成(指定管理業務)

多言語防災情報の発信

ラジオ番組「Global Talk」

DVD「多言語防災マニュアル 地震」

印刷物「もしもしんがおこったら」 など

外国籍市民の防災訓練

防災関係団体とのネットワークづくり

# 仙台国際交流協会の防災事業

---

災害語学ボランティアの育成(指定管理業務)

**多言語防災情報の発信**

ラジオ番組「Global Talk」

DVD「多言語防災マニュアル 地震」

印刷物「もしもしんがおこったら」 など

外国籍市民の防災訓練

防災関係団体とのネットワークづくり

# 多言語防災情報の発信

## 「GLOBAL TALK ~ 地震に自信を」

- ・ Date fmの防災情報番組「Sunday Morning Wave」(毎週日曜日朝8:00~8:30)内で、2005年11月から、毎月第2日曜日に放送。
- ・ 仙台での暮らしや母国の災害などについてトークと、母語で防災ワンポイントアドバイスを放送。





# 多言語防災情報の発信

「GLOBAL TALK ~ 地震に自信を」



番組の録音を仙台国際センター内交流コーナーで週2回放送。  
Date FMウェブサイトでポッドキャスト配信中。

# 多言語防災情報の発信

---

## 「GLOBAL TALK ～地震に自信を」

### 日本人リスナーへの意識啓発

- ・ 地域に住む外国籍市民のことを知ってもらう。
- ・ 外国籍市民には地震を体験したことがない人がいること、地震のこわさを知らない人がいることを知ってもらう。

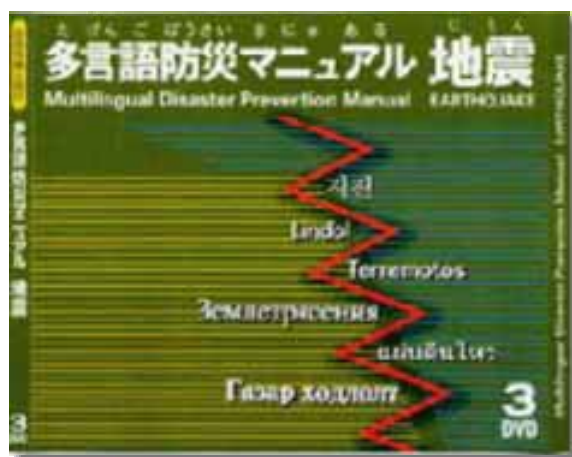
### 在住外国人への意識啓発

- ・ 地震など、災害のこわさを知ってもらう。
- ・ 災害時に情報入手する際の、ラジオの有効性を知ってもらう。
- ・ 平常時からラジオに親しんでもらう。

# 多言語防災情報の発信

## DVD「多言語防災マニュアル 地震」

- ・外国籍市民が地震について知り、備えるためのDVD
- ・留学生、外国人団体と協力し、撮影・翻訳・録音



# 多言語防災情報の発信

## DVD「多言語防災マニュアル 地震」

### 導入

阪神淡路大震災 / 災害時要援護者とは / 地域のとりくみ

### 第1部「地震について知る」

インタビュー「あなたの国では地震がおきますか？」 / なぜ地震がおこるのか / マグニチュードと震度 / 震度階級のイメージ / 二次災害について

### 第2部「地震発生！そのときどうする？」

インタビュー「地震がおきたら、まず何をしますか？」  
/ 地震発生時の行動 - 自分と家族をまもるためにどうするか / 場面別の行動 / 災害時に使われる日本語

### 第3部「そなえる」

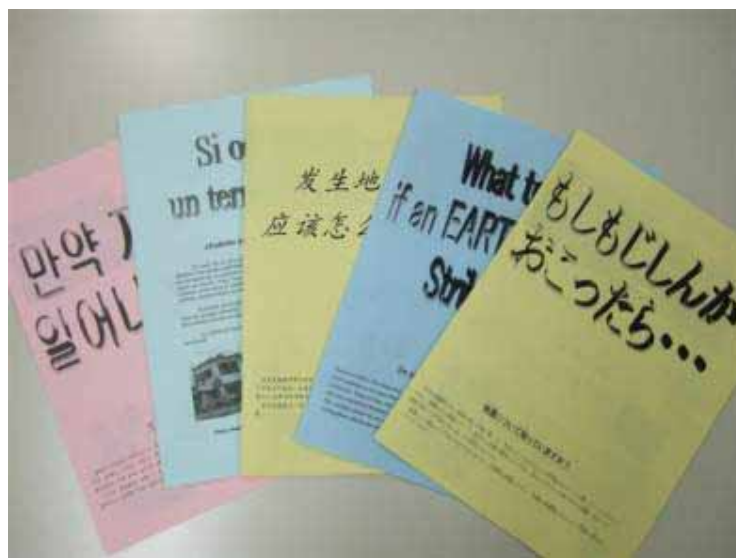
インタビュー「普段から備えていることはありますか？」  
家の中の整理 / 持ち出し品の準備 / 防災訓練に参加しよう / 家族や友人と事前に話し合っておこう / 避難所 / 災害語学ボランティア / 災害用伝言ダイヤル / 携帯電話用ホームページの災害用伝言板 / 情報・相談窓口

### エンディング

# 多言語防災情報の発信

「もしもしんがおこったら」

地震についての情報や、地震が起こったときの注意事項について多言語に翻訳し、配布。



現在、日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語を配布中。今後、さらに種類を増やす予定。

# 仙台国際交流協会の防災事業

---

災害語学ボランティアの育成(指定管理業務)

多言語防災情報の発信

ラジオ番組「Global Talk」

DVD「多言語防災マニュアル 地震」

印刷物「もしもしんがおこったら」 など

外国籍市民の防災訓練

防災関係団体とのネットワークづくり

# 仙台国際交流協会の防災事業

---

災害語学ボランティアの育成(指定管理業務)

多言語防災情報の発信

ラジオ番組「Global Talk」

DVD「多言語防災マニュアル 地震」

印刷物「もしもしんがおこったら」 など

**外国籍市民の防災訓練**

防災関係団体とのネットワークづくり



# 在住外国人の防災訓練

仙台市総合防災訓練への参加(毎年6月)



応急手当

携帯電話の災害用伝言板





# 在住外国人の防災訓練

仙台市総合防災訓練への参加(毎年6月)  
外国人被災者の相談受付における通訳訓練



# 在住外国人の防災訓練

仙台市総合防災訓練への参加(毎年6月)



ラジオ放送の通訳訓練



災害情報の翻訳訓練





# 外国人集住地域での防災訓練



仙台市青葉区三条町 連合町内会

# 外国人集住地域での防災訓練



家具転倒防止金具  
についての説明

防災パトロール



# 外国人集住地域での防災訓練



消火訓練





# 外国人集住地域での防災訓練



災害用伝言ダイヤルの練習

119番への通報訓練



# 外国人集住地域での防災訓練



非常食の炊き出し「アルファ米とハラールカレー」



# 外国人集住地域での防災訓練



# 外国人集住地域での防災訓練

## 町内会(地域)への意識啓発

- ・ 地域に住む外国籍市民のことを知る
- ・ 外国籍市民は若い力、助け合い
- ・ 地域防災訓練のマンネリ化、外国人の視点を活かす

## 外国籍市民への意識啓発

- ・ 地域知る、ご近所づきあい
- ・ 回覧板を見る習慣  
(訓練を回覧板、掲示板上で告知)
- ・ 災害が起きたら、地域の力になる



# 仙台国際交流協会の防災事業

---

災害語学ボランティアの育成(指定管理業務)

多言語防災情報の発信

ラジオ番組「Global Talk」

DVD「多言語防災マニュアル 地震」

印刷物「もしもしんがおこったら」 など

外国籍市民の防災訓練

防災関係団体とのネットワークづくり

# 仙台国際交流協会の防災事業

---

災害語学ボランティアの育成(指定管理業務)

多言語防災情報の発信

ラジオ番組「Global Talk」

DVD「多言語防災マニュアル 地震」

印刷物「もしもしんがおこったら」 など

外国籍市民の防災訓練

防災関係団体とのネットワークづくり

# 関係団体とのネットワークづくり

---

災害語学ボランティアの育成や防災訓練を通して、  
関係団体とのネットワークをつくっていく。

市民団体・NPO

(救援、バイク、日本語、国際交流、通訳)

行政 (消防、国際担当課、区役所、医療担当課、…)

外国籍市民のグループ

防災士会

メディア (ラジオ、テレビ、新聞)

他地域の国際交流協会

社会福祉協議会

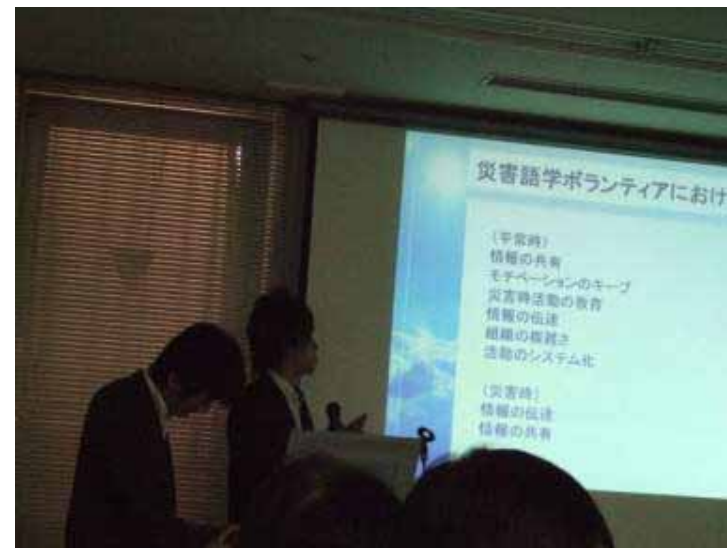
町内会

企業 (NTT、…)

# 関係団体とのネットワークづくり

災害語学ボランティア研修における情報・意見交換

他地域の通訳ボランティア団体を招いての研修





# 関係団体とのネットワークづくり

災害語学ボランティア研修における情報・意見交換

防災カードゲーム「クロスロード」を使用しての、公開研修



# 関係団体とのネットワークづくり

## 防災カードゲーム

### 「クロスロード」とは？



- ・ 2回の災害ボランティア研修会で使用。
- ・ 防災士会、宮城県災害時通訳ボランティアなどと実施。
- ・ 参加者の多様な意見を引き出し、防災活動や災害時に起こる問題について考える。

食料担当の職員
被災から数時間、避難所には3000人が避難しているとの確かな情報が得られた。現時点で確保できた食料は2000食。以降の見通しは、今のところなし。 まず 2000食を配る？
Yes (配る) OR No (配らない)



# 関係団体とのネットワークづくり

---

## ネットワークづくりの必要性

- ・ 地域住民相互による「共助」  
災害語学ボランティアの研修や訓練でも意識する。
- ・ 災害時は災害語学ボランティアも被災者に。  
広域的な連携が課題。
- ・ 災害時に外国籍市民を孤立させない。  
平常時から「顔の見える関係」を築く。
- ・ 外国籍市民自らが災害時支援の担い手となる。